

平成25年度 決算説明資料

平成26年 5月



【 目 次 】

	(単体・連結)	(頁)
I 平成25年度決算ダイジェスト	単体	1
II 平成25年度決算の概況		
1. 損益状況	単体・連結	4
2. 業務純益	単体	6
3. 利鞘	単体	6
4. 有価証券関係損益	単体	6
5. 自己資本比率	単体・連結	7
6. ROE	単体	7
III 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単体・連結	8
2. 貸倒引当金等の状況	単体・連結	9
3. リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	9
4. 金融再生法開示債権	単体・連結	10
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単体・連結	10
6. 不良債権関連	単体・連結	12
7. 業種別貸出状況等	単体	15
8. 預金、貸出金の残高	単体	17
9. 個人預り資産の残高	単体	17
IV その他資料		
1. 役職員数及び拠点数	単体	18
2. 有価証券の状況	単体・連結	18
3. 業績予想	単体・連結	19

I 平成25年度決算ダイジェスト（単体）

□ 損益状況（単体）

・コア業務純益 152億円(前期比 △2億円)

経費が減少したものの、貸出金利回りの低下等により資金利益が減少したことから、コア業務純益は前期比 2億円減少の152億円となりました。

・経常利益 130億円(前期比 +6億円)

一般貸倒引当金繰入が増加したものの、不良債権処理費用が減少し、株式等関係損益が増加したことから、経常利益は前期比 6億円増加の130億円となりました。

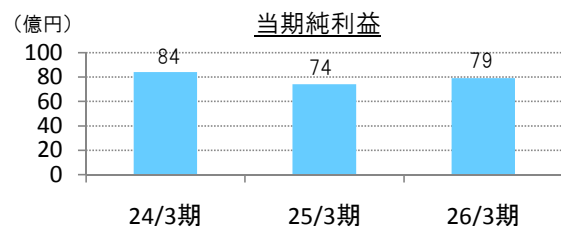
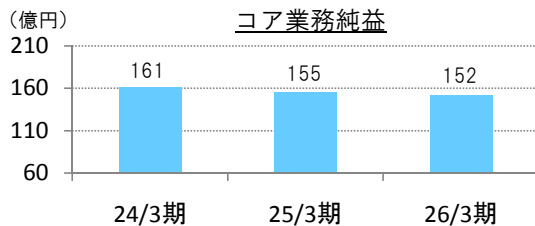
・当期純利益 79億円(前期比 +5億円)

以上の結果、当期純利益は前期比 5億円増加の79億円となりました。

(単位：億円)

	25年度	増減	24年度
業務粗利益	545	△ 2	548
資金利益	447	△ 10	458
役務取引等利益	79	1	77
その他業務利益	18	6	11
(うち国債等債券関係損益)	(13)	(5)	(8)
経 費 (△)	378	△ 5	384
コア業務純益 (注)	152	△ 2	155
一般貸倒引当金繰入 (△)	45	34	10
業務純益	121	△ 31	153
臨時損益	9	38	△ 28
不良債権処理費用 (△)	5	△ 23	29
株式等関係損益	17	13	4
その他臨時損益	△ 2	1	△ 3
経常利益	130	6	124
特別損益	△ 2	3	△ 5
税引前当期純利益	128	10	118
当期純利益	79	5	74

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入－国債等債券関係損益



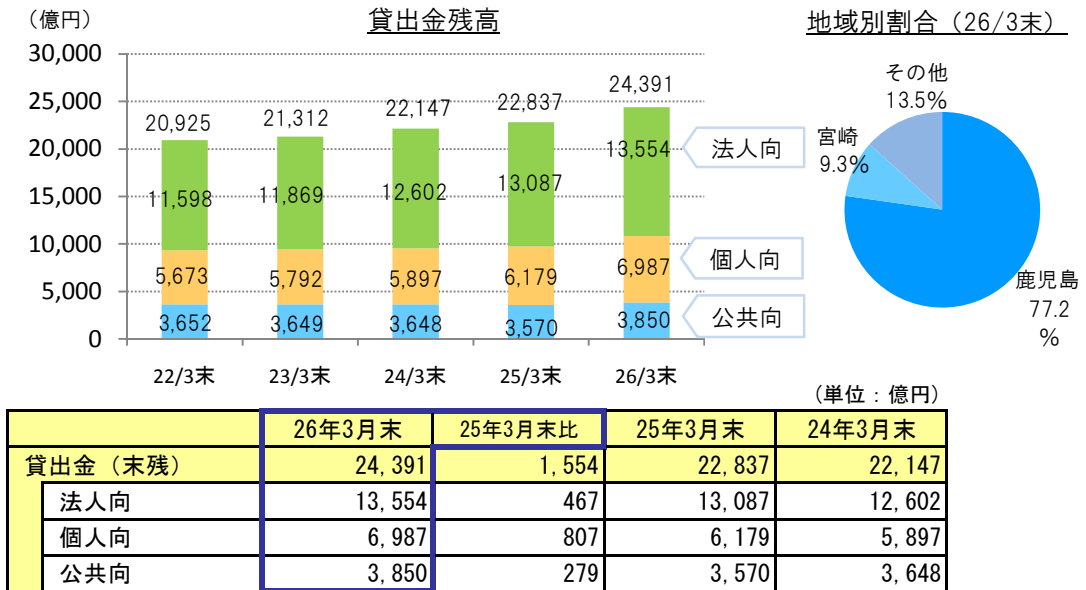
□ 業績予想（単体）

(単位：億円)

	26年度 中間期予想	26年度予想
コア業務純益	75	155
経常利益	72	152
当期(中間)純利益	47	100

□ 貸出金残高（単体）

貸出金残高は、個人向及び法人向貸出金の増加等により、25年3月末比1,554億円増加の2兆4,391億円となりました。



□ 総預金残高（単体）

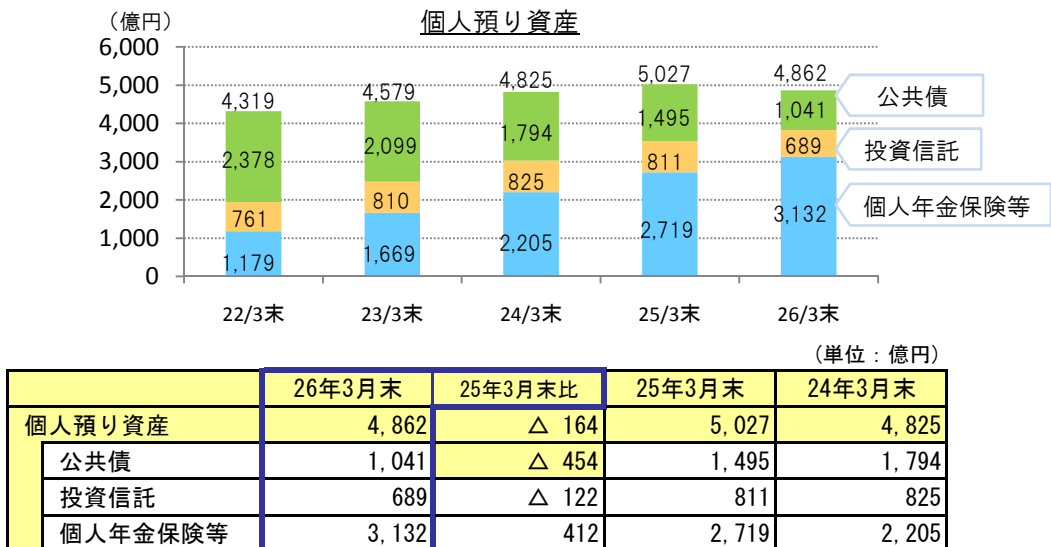
総預金残高は、個人預金及び法人預金の増加等により、25年3月末比1,695億円増加の3兆3,921億円となりました。

(単位：億円)

	26年3月末	25年3月末比	25年3月末	24年3月末
総預金（末残）	33,921	1,695	32,226	31,600
うち個人預金	23,774	874	22,900	22,395
うち法人預金	7,803	330	7,472	7,013

□ 個人預り資産残高（単体）

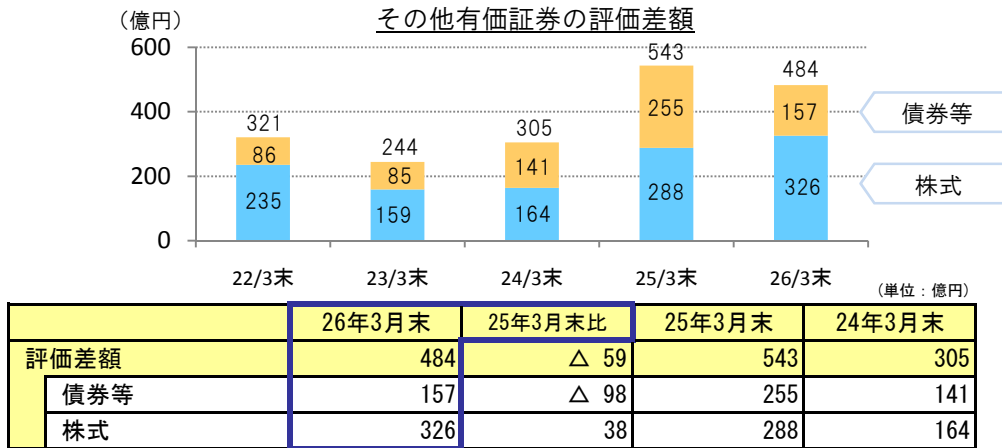
個人預り資産残高は、25年3月末比164億円減少の4,862億円となりました。



※個人年金保険等は、年金保険及び終身保険の販売累計額であります。

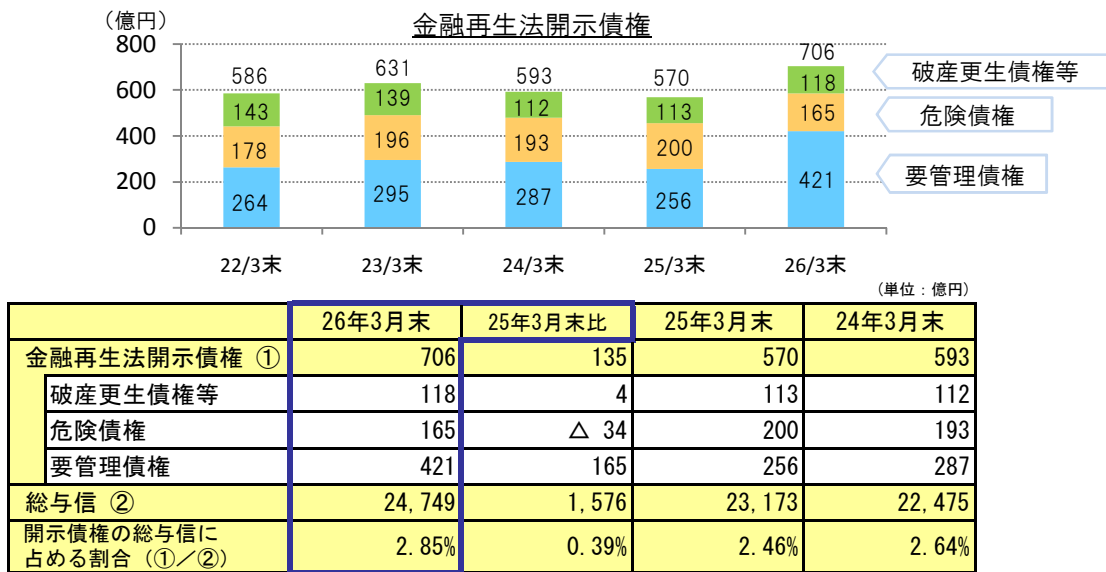
□ その他有価証券の評価差額（単体）

その他有価証券の評価差額は、25年3月末比59億円減少の484億円となりました。



□ 金融再生法開示債権残高（不良債権残高）

単体ベースの金融再生法開示債権は、25年3月末比135億円増加の706億円となりました。



□ 自己資本比率（国内基準）

当行は、26年3月末からバーゼルⅢ基準により自己資本比率を算出しております。26年3月末の自己資本比率は、単体ベースで12.89%となりました。

（単位：億円）

速報値	26年3月末
自己資本比率 (①/②)	12.89%
コア資本 ①	2,552
リスク・アセット ②	19,799

Ⅱ 平成25年度決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	25年度		24年度
		24年度比	
業務粗利益 (除く国債等債券関係損益(5勘定戻))	54,535 (53,188)	△ 265 (△ 802)	54,800 (53,990)
国内業務粗利益	53,905	△ 155	54,061
資金利益	44,058	△ 1,272	45,331
役務取引等利益	7,898	160	7,738
その他業務利益	1,948	957	990
(うち国債等債券関係損益)	(1,555)	(805)	(749)
国際業務粗利益	629	△ 109	739
資金利益	681	184	497
役務取引等利益	37	△ 7	45
その他業務利益	△ 89	△ 286	197
(うち国債等債券関係損益)	(△208)	(△ 267)	(59)
経 費(除く臨時処理分)	37,893	△ 544	38,438
人件費	18,657	△ 469	19,127
物件費	17,455	△ 95	17,550
税金	1,780	20	1,760
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	16,641	279	16,362
コア業務純益(注)	15,294	(△ 1.6%) △ 258	15,552
①一般貸倒引当金繰入	4,510	3,462	1,048
業務純益	12,130	(△ 20.7%) △ 3,183	15,313
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	1,347	537	809
臨時損益	921	3,801	△ 2,880
②不良債権処理費用	595	△ 2,357	2,953
貸出金償却	7	3	4
個別貸倒引当金繰入	506	△ 2,342	2,849
バルクセール売却損	—	—	—
その他	81	△ 18	99
③偶発損失引当金戻入益	2	△ 39	41
④償却債権取立益	0	△ 6	6
(与信費用 ①+②-③-④)	5,104	1,150	3,954
株式等関係損益	1,759	1,323	435
株式等売却益	2,244	1,279	964
株式等売却損	47	△ 427	474
株式等償却	437	383	53
その他臨時損益	△ 245	165	△ 410
経常利益	13,051	618	12,433
特別損益	△ 213	381	△ 595
固定資産処分損益	△ 96	250	△ 347
固定資産減損損失	116	△ 131	248
税引前当期純利益	12,838	1,000	11,837
法人税、住民税及び事業税	6,051	497	5,554
法人税等調整額	△ 1,159	△ 1	△ 1,157
当期純利益	7,946	504	7,441

(注)コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入－国債等債券関係損益(5勘定戻)

【連結】

〈連結損益計算書ベース〉

(単位:百万円)

	25年度		24年度
		24年度比	
連結粗利益	57,560	△ 287	57,847
資金利益	44,767	△ 1,090	45,858
役務取引等利益	8,767	80	8,687
その他業務利益	4,024	722	3,301
営業経費	40,602	△ 480	41,083
①一般貸倒引当金繰入	4,510	3,587	922
②不良債権処理費用	669	△ 2,393	3,063
貸出金償却	10	△ 0	11
個別貸倒引当金繰入	546	△ 2,405	2,952
バルクセール売却損	32	31	0
その他	81	△ 18	99
③偶発損失引当金戻入益	2	△ 39	41
④償却債権取立益	0	△ 6	6
(与信費用 ①+②-③-④)	5,177	1,239	3,938
経常利益	14,646	520	14,126
特別損益	1,185	1,780	△ 595
固定資産処分損益	△ 96	250	△ 347
固定資産減損損失	116	△ 131	248
負ののれん発生益	1,398	1,398	—
税金等調整前当期純利益	15,831	2,300	13,530
法人税、住民税及び事業税	6,632	439	6,193
法人税等調整額	△ 1,060	28	△ 1,089
少数株主利益	605	△ 34	639
当期純利益	9,653	1,866	7,786

(注)連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用+金銭の信託運用見合費用)+
(役務取引等収益-役務取引等費用)+(その他業務収益-その他業務費用)

【参考】

(単位:百万円)

連結業務純益	13,755	△ 3,281	17,037
--------	--------	---------	--------

(注)連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

(単位:百万円)

包括利益	6,531	△ 17,600	24,131
------	-------	----------	--------

〈連結対象会社数〉

(社)

	26年3月末		25年3月末
		25年3月末比	
連結子会社数	7	—	7
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	25年度		24年度
		24年度比	
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	16,641	279	16,362
職員一人当たり(千円)	7,117	337	6,780
(2) 業務純益	12,130	△ 3,183	15,313
職員一人当たり(千円)	5,188	△ 1,158	6,346

(注)職員数は、期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店分)

(単位:%)

	25年度		24年度
		24年度比	
(1) 資金運用利回	1.32	△ 0.08	1.40
(イ) 貸出金利回	1.56	△ 0.12	1.68
(ロ) 有価証券利回	0.92	0.01	0.91
(2) 資金調達原価	1.16	△ 0.07	1.23
(イ) 預金等利回	0.03	△ 0.00	0.03
(ロ) 外部負債利回	0.24	0.04	0.20
(3) 総資金利鞘 (1) - (2)	0.16	△ 0.01	0.17

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、借入金の合算利回であります。

(国内業務部門)

(単位:%)

	25年度		24年度
		24年度比	
(1) 資金運用利回	1.32	△ 0.08	1.40
(イ) 貸出金利回	1.56	△ 0.12	1.68
(ロ) 有価証券利回	0.90	0.01	0.89
(2) 資金調達原価	1.16	△ 0.07	1.23
(イ) 預金等利回	0.03	△ 0.00	0.03
(ロ) 外部負債利回	0.10	0.01	0.09
(3) 総資金利鞘 (1) - (2)	0.16	△ 0.01	0.17

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	25年度		24年度
		24年度比	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	1,347	537	809
売却益	3,161	△ 35	3,197
償還益	—	—	—
売却損	1,813	△ 573	2,387
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	1,759	1,323	435
売却益	2,244	1,279	964
売却損	47	△ 427	474
償却	437	383	53

5. 自己資本比率(国内基準)

当行は、自己資本比率規制に関する告示の一部改正に伴い、26年3月末からバーゼルⅢ基準により自己資本比率を算出しております。

(単位:億円)

バーゼルⅢ基準 速報値	26年3月末(経過措置適用有)	
	単体	連結
(1)自己資本比率(4)／(5)	12.89%	13.50%
(2)コア資本に係る基礎項目	2,552	2,708
うち経過措置により基礎項目に含まれる額	101	196
(3)コア資本に係る調整項目	—	—
(4)コア資本(2)－(3)	2,552	2,708
(5)リスクアセット(注)	19,799	20,052

(注) リスクアセット中の信用リスクは標準的手法により、オペレーショナルリスクは基礎的手法により算出しております。

(27年3月末予想)

- ・単体 自己資本比率 11.5% リスクアセット 22,600億円
- ・連結 自己資本比率 12.0% リスクアセット 22,900億円

<参考>バーゼルⅡ基準(旧基準)

(単位:億円)

	26年3月末	
	単体	連結
(1)自己資本比率(2)／(3) (Tier I 比率)	12.74% (11.60%)	13.36% (12.22%)
(2)自己資本額	2,501	2,656
(3)リスク・アセット	19,630	19,881

6. ROE【単体】

(単位:%)

	25年度		24年度	25年度 中間期
	24年度比	25年度中間期比		
業務純益ベース	4.43	△ 1.42	5.85	6.04
当期(中間)純利益ベース	2.90	0.06	2.84	4.09

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

* 部分直接償却は実施していません。

* 未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】 (単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
		25年3月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	4,412	△ 378	△ 1,259	4,790
延滞債権	23,893	△ 2,588	△ 527	26,481
3カ月以上延滞債権	—	—	△ 23	—
貸出条件緩和債権	42,188	16,505	8,296	25,683
合計	70,494	13,539	6,486	56,955

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	2,439,184	155,459	105,022	2,283,725	2,334,162
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕 (単位:%)

破綻先債権	0.18	△ 0.02	△ 0.06	0.20	0.24
延滞債権	0.97	△ 0.18	△ 0.07	1.15	1.04
3カ月以上延滞債権	—	—	△ 0.00	—	0.00
貸出条件緩和債権	1.72	0.60	0.27	1.12	1.45
合計	2.89	0.40	0.15	2.49	2.74

【連結】 (単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
		25年3月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	4,623	△ 377	△ 1,312	5,000
延滞債権	24,278	△ 2,712	△ 617	26,990
3カ月以上延滞債権	—	—	△ 23	—
貸出条件緩和債権	42,188	16,505	8,296	25,683
合計	71,090	13,415	6,345	57,675

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	2,425,898	153,574	104,022	2,272,324	2,321,876
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕 (単位:%)

破綻先債権	0.19	△ 0.03	△ 0.06	0.22	0.25
延滞債権	1.00	△ 0.18	△ 0.07	1.18	1.07
3カ月以上延滞債権	—	—	△ 0.00	—	0.00
貸出条件緩和債権	1.73	0.60	0.28	1.13	1.45
合計	2.93	0.40	0.15	2.53	2.78

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	32,925	3,433	3,059	29,492
一般貸倒引当金	17,416	4,510	3,933	12,905
個別貸倒引当金	15,508	△ 1,078	△ 874	16,586
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

【連結】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	34,488	3,270	2,894	31,218
一般貸倒引当金	17,574	4,510	3,931	13,064
個別貸倒引当金	16,914	△ 1,240	△ 1,036	18,154
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位:%)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
引当率	46.70	△ 5.08	0.04	51.78

(注)引当率=貸倒引当金/リスク管理債権額×100

【連結】

(単位:%)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
引当率	48.51	△ 5.61	△ 0.28	54.12

(注)引当率=貸倒引当金/リスク管理債権額×100

4. 金融再生法開示債権

* 部分直接償却は実施しておりません。

【単体】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,833	496	△ 566	11,337
危険債権	16,586	△ 3,475	△ 1,238	20,061
要管理債権	42,188	16,505	8,273	25,683
①合計(金融再生法開示債権)(A)	70,608	13,526	6,470	57,082
正常債権	2,404,344	144,084	100,345	2,260,260
②総与信残高	2,474,953	157,611	106,816	2,317,342
総与信に占める金融再生法開示債権の割合(①/②)	2.85%	0.39%	0.15%	2.46%

【連結】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,841	472	△ 589	11,369
危険債権	16,586	△ 3,475	△ 1,238	20,061
要管理債権	42,188	16,505	8,273	25,683
①合計(金融再生法開示債権)(A)	70,616	13,502	6,446	57,114
正常債権	2,405,057	143,967	100,294	2,261,090
②総与信残高	2,475,674	157,470	106,741	2,318,204
総与信に占める金融再生法開示債権の割合(①/②)	2.85%	0.39%	0.15%	2.46%

(注)連結子会社の債権は、営業貸付金を対象としております。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
保全額 (B)	58,911	9,014	5,484	49,897
貸倒引当金	27,549	2,867	641	24,682
担保保証等	31,362	6,148	4,844	25,214

(単位:%)

保全率 (B) / 上記4 (A)	83.43	△ 3.98	0.14	87.41	83.29
-------------------	-------	--------	------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
保全額 (B)	58,919	8,990	5,461	49,929
貸倒引当金	27,556	2,846	620	24,710
担保保証等	31,362	6,144	4,840	25,218

(単位:%)

保全率 (B) / 上記4 (A)	83.43	△ 3.99	0.13	87.42	83.30
-------------------	-------	--------	------	-------	-------

【参考】

○個別貸倒引当金対象債権の状況【単体】 (単位:百万円)

平成26年3月末	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
貸出金等残高 (A)	16,586	7,415	4,418	28,420
担保等による保全額 (B)	8,863	2,857	1,227	12,949
回収が懸念される額 (C)=(A)-(B)	7,722	4,557	3,190	15,471
個別貸倒引当金※ (D)	7,695	4,557	3,190	15,444
引当率 (D)/(C)	99.64%	100.0%	100.0%	99.82%

※上記のほか、ゴルフ会員権に対する個別貸倒引当金64百万円を計上しております。

○債務者区分ごとの引当額と引当率について【単体】 (単位:億円)

自己査定区分	平成26年3月末		平成25年3月末		平成25年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
破綻先・実質破綻先債権	無担保部分の100%	77	無担保部分の100%	67	無担保部分の100%	79
破綻懸念先債権	無担保部分の99.64%	76	無担保部分の99.72%	97	無担保部分の99.64%	83
要管理先債権※	債権額の27.06%	126	債権額の28.72%	86	債権額の28.98%	112
その他の要注意先債権	債権額の1.57%	46	債権額の1.37%	40	債権額の0.69%	21
正常先	債権額の0.009%	1	債権額の0.009%	1	債権額の0.009%	1
合計		328		294		298

※要管理先債権における大口債務者のうち、将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権についてはキャッシュ・フロー見積法により、また将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることが困難な債務者については債権の残存期間に対応する予想損失額を引当てることとしており、その引当額は88億円であります。

○自己査定結果について【単体】 (単位:億円)

	平成26年3月末		平成25年3月末		平成25年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	24,749	100.0%	23,173	100.0%	23,681	100.0%
非分類額	21,817	88.1%	20,420	88.1%	20,745	87.6%
分類額合計	2,932	11.9%	2,753	11.9%	2,935	12.4%
Ⅱ分類	2,931	11.9%	2,752	11.9%	2,935	12.4%
Ⅲ分類	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

総与信残高・・・貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返、社債（当行保証付私募債）

非分類・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

6. 不良債権関連

(1) 不良債権残高【単体】

(単位:百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	①破綻・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①+②	③要注意先	①~③合計
25年3月末	11,337	20,061	31,398	327,058	358,456
25年9月末	12,399	17,824	30,223	342,839	373,062
26年3月末	11,833	16,586	28,420	339,846	368,267

	不良債権残高(金融再生法基準)	
	④要管理債権	合計 (①+②+④)
25年3月末	25,683	57,082
25年9月末	33,915	64,138
26年3月末	42,188	70,608

- (注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含めております。
 2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権、危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額であります。

(2) 与信費用

【単体】

(単位:百万円)

	25年度			24年度
		25年11月短信公表値	25年度中間期実績	
①一般貸倒引当金繰入	4,510	900	577	1,048
②不良債権処理費用(注)	595	1,100	456	2,953
③偶発損失引当金戻入益	2	—	—	41
④償却債権取立益	0	—	0	6
与信費用 (①+②-③-④)	5,104	2,000	1,034	3,954

- (注) 不良債権処理費用は、貸出金償却、個別貸倒引当金繰入、バルクセール売却損、偶発損失引当金繰入等の合計額であります。

【連結】

(単位:百万円)

	25年度			24年度
		25年11月短信公表値	25年度中間期実績	
①一般貸倒引当金繰入	4,510	900	579	922
②不良債権処理費用(注)	669	1,300	561	3,063
③偶発損失引当金戻入益	2	—	—	41
④償却債権取立益	0	—	0	6
与信費用 (①+②-③-④)	5,177	2,200	1,140	3,938

- (注) 不良債権処理費用は、貸出金償却、個別貸倒引当金繰入、バルクセール売却損、偶発損失引当金繰入等の合計額であります。

(3)最終処理と新規発生【単体】

①年間比較(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	25年3月末	新規増加	債権区分間の 移動	オフバランス化	26年3月末
破産更生等債権	11,337	1,166	2,336	△ 3,006	11,833
危険債権	20,061	1,037	△ 2,336	△ 2,174	16,586
合 計	31,398	2,203	—	△ 5,181	28,420

②下期比較(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	25年9月末	新規増加	債権区分間の 移動	オフバランス化	26年3月末
破産更生等債権	12,399	508	903	△ 1,977	11,833
危険債権	17,824	590	△ 903	△ 924	16,586
合 計	30,223	1,098	—	△ 2,901	28,420

(注) 1. 新規増加は、正常債権・要管理債権からの新規発生額。

2. 債権区分間の移動は、破産更生等債権と危険債権の間で移動があった債権額。

③オフバランス化の内訳【単体】

(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	25年度のオフバランス実績		24年度の オフバランス実績
	(年間)	うち中間期	
a 清算型処理	1,088	169	198
b 再建型処理	148	148	125
c 債権流動化	393	322	590
d 直接償却	—	—	1
e その他	3,551	2,192	3,570
合 計	5,181	2,832	4,486

(注) a 清算型処理・・・清算型倒産手続(破産・特別清算)による債権切捨て

b 再建型処理・・・再建型倒産手続(会社更生・民事再生)による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

c 債権流動化・・・債権売却

d 直接償却・・・債権償却

e その他・・・回収・返済、業況改善による正常債権・要管理債権へのランクアップ等

(4)連結子会社、関連ノンバンクの引当不足の銀行本体支援

該当ありません。

(5) 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権 【単体】

(単位：億円)

(単位：億円)

(単位：億円)

自己査定結果(債務者区分別)					
対象：貸出金等与信関連債権 *償却・引当後					
区分	与信残高 25/3比	分類			
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先	44 ▲ 3	33	10	—	—
実質破綻先	74 8	55	18	—	—
破綻懸念先	165 ▲ 34	112	52	0	
要 注 意 先	要管理先 467 165	17	450		
	要管理先 以外の 要注意先 2,930 ▲ 37	530	2,399		
正常先 (地公体向け を含む)	21,066 1,478	21,066			
合計	24,749 1,576	21,817	2,931	0	—

金融再生法開示債権				
対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				
区分	与信残高	担保・保証 による 保全額	(%)	
		引当額	保全率	
破産更生債権 及びこれらに 進ずる債権	118	40	77	100.0
危険債権	165	88	76	99.8
要管理債権	421	184	121	72.3
小計	706	313	275	83.4
正常債権	24,043			
合計	24,749			

リスク管理債権	
対象：貸出金	
区分	残高
破綻先債権	44
延滞債権	238
3カ月以上 延滞債権	—
貸出条件 緩和債権	421
合計	704

総与信に占める金融
再生法開示債権の割合
2.85%

総貸出金に占める
リスク管理債権
の割合
2.89%

【債務者区分の定義】

破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実が発生している先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないが、深刻な経営難の状態にあり再建の見通しが無い状況であると認められるなど実質的に経営破綻に陥っている先
破綻懸念先	現状、事業継続中であり、経営破綻の状況にはないが、経営難の状態にあり経営改善計画等の進捗状況が芳しくなく、今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる先
要注意先	業況が低調ないし不安定な先又は財務内容に問題がある先
うち要管理先	要注意先の中で、3カ月以上延滞している貸出金又は貸出条件緩和債権のある先
正常先	業況が良好であり、かつ、財務内容にも特段の問題がないと認められる先

※償却・引当の方針、分類(非分類～Ⅳ分類)の定義は、11ページに記載しております。

7. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末	
	25年3月末比	25年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,439,184	155,459	105,022	2,283,725	2,334,162
製造業	176,597	1,287	△ 373	175,310	176,970
農業, 林業	47,747	2,105	400	45,642	47,347
漁業	11,349	△ 285	480	11,634	10,869
鉱業, 採石業, 砂利採取業	2,084	△ 185	△ 45	2,269	2,129
建設業	70,954	△ 4,238	2,474	75,192	68,480
電気・ガス・熱供給・水道業	55,520	15,083	9,509	40,437	46,011
情報通信業	20,666	△ 3,364	△ 2,899	24,030	23,565
運輸業, 郵便業	61,624	5,957	3,555	55,667	58,069
卸売業, 小売業	284,338	△ 12,783	1,269	297,121	283,069
金融業, 保険業	66,412	7,943	2,889	58,469	63,523
不動産業, 物品賃貸業	238,671	21,006	10,932	217,665	227,739
各種サービス業	388,132	25,041	3,722	363,091	384,410
地方公共団体	385,003	27,989	25,313	357,014	359,690
その他	630,087	69,903	47,796	560,184	582,291

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末	
	25年3月末比	25年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	70,494	13,539	6,486	56,955	64,008
製造業	4,595	△ 412	△ 349	5,007	4,944
農業, 林業	1,762	155	53	1,607	1,709
漁業	769	△ 38	△ 5	807	774
鉱業, 採石業, 砂利採取業	24	△ 14	△ 1	38	25
建設業	7,178	△ 483	△ 152	7,661	7,330
電気・ガス・熱供給・水道業	2	△ 36	△ 1	38	3
情報通信業	5	△ 12	△ 13	17	18
運輸業, 郵便業	2,651	214	△ 75	2,437	2,726
卸売業, 小売業	22,927	△ 1,442	△ 9,044	24,369	31,971
金融業, 保険業	9	0	0	9	9
不動産業, 物品賃貸業	4,860	△ 407	△ 120	5,267	4,980
各種サービス業	23,387	16,214	16,426	7,173	6,961
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,320	△ 199	△ 233	2,519	2,553

(3)業種別金融再生法開示債権【単体】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末	
		25年3月末比			25年9月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	70,608	13,526	6,470	57,082	64,138
製造業	4,650	△ 414	△ 351	5,064	5,001
農業, 林業	1,795	151	49	1,644	1,746
漁業	769	△ 38	△ 5	807	774
鉱業, 採石業, 砂利採取業	24	△ 14	△ 1	38	25
建設業	7,183	△ 485	△ 156	7,668	7,339
電気・ガス・熱供給・水道業	2	△ 36	△ 1	38	3
情報通信業	5	△ 12	△ 13	17	18
運輸業, 郵便業	2,652	212	△ 78	2,440	2,730
卸売業, 小売業	22,928	△ 1,442	△ 9,045	24,370	31,973
金融業, 保険業	9	0	0	9	9
不動産業, 物品賃貸業	4,861	△ 407	△ 121	5,268	4,982
各種サービス業	23,404	16,214	16,426	7,190	6,978
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,322	△ 199	△ 232	2,521	2,554

(4)個人ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末	
		25年3月末比			25年9月末比
個人ローン残高	698,757	80,759	56,717	617,998	642,040
うち住宅ローン残高	659,282	75,389	53,808	583,893	605,474
うちその他のローン残高	39,475	5,370	2,910	34,105	36,565

(5)中小企業等貸出金残高【単体】

(単位:百万円、%)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末	
		25年3月末比			25年9月末比
中小企業等貸出金残高	1,683,135	155,608	84,462	1,527,527	1,598,673
中小企業等貸出金比率 (貸出金に占める割合)	69.00%	2.12%	0.51%	66.88%	68.49%

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(1) 預金残高

(単位:百万円)

	25年度		24年度	25年度 中間期	
	24年度比	25年度中間期比			
総預金(未残)	3,392,185	169,524	66,839	3,222,661	3,325,346
預金(未残)	3,293,609	147,275	110,885	3,146,334	3,182,724
うち個人預金	2,376,026	87,681	41,123	2,288,345	2,334,903
うち法人預金	747,962	30,842	18,863	717,120	729,099
譲渡性預金(未残)	98,575	22,248	△ 44,046	76,327	142,621
うち個人預金	1,450	△ 210	△ 80	1,660	1,530
うち法人預金	32,373	2,207	△ 6,150	30,166	38,523
総預金(平残)	3,370,479	161,587	25,770	3,208,892	3,344,709
預金(平残)	3,193,291	125,966	19,214	3,067,325	3,174,077
譲渡性預金(平残)	177,187	35,620	6,555	141,567	170,632

(2) 貸出金残高

(単位:百万円)

	25年度		24年度	25年度 中間期	
	24年度比	25年度中間期比			
貸出金(未残)	2,439,184	155,459	105,022	2,283,725	2,334,162
一般向け	2,054,181	127,471	79,710	1,926,710	1,974,471
地公体等向け	385,003	27,989	25,313	357,014	359,690
地域向け貸出金(未残)	2,113,334	140,910	104,247	1,972,424	2,009,087
鹿児島県内一般向け	1,501,086	51,969	41,956	1,449,117	1,459,130
" 地公体等向け	383,757	28,025	25,388	355,732	358,369
宮崎県内一般向け	227,244	60,952	36,978	166,292	190,266
" 地公体等向け	1,245	△ 37	△ 75	1,282	1,320
貸出金(平残)	2,350,788	112,161	39,029	2,238,627	2,311,759

(注) 当行における地域の概念は、鹿児島県及び宮崎県を指しております。

9. 個人預り資産の残高【単体】

(単位:百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末	
	25年3月末比	25年9月末比			
公共債(国債・地方債)	104,108	△ 45,476	△ 24,878	149,584	128,986
投資信託	68,928	△ 12,233	△ 5,573	81,161	74,501
個人年金保険等(注)	313,212	41,241	20,623	271,971	292,589
合計	486,249	△ 16,467	△ 9,827	502,716	496,076

(注) 個人年金保険等は、年金保険及び終身保険の販売累計額であります。

IV その他資料

1. 役職員数及び拠点数【単体】

(1) 役職員数 (単位:人)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
役員数	20	—	20	20
従業員数	2,375	△ 81	2,456	2,469

(注) 従業員数には、出向者を含んでおります。

(2) 拠点数

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
国内本支店	121	△ 4	125	123
代理店	34	—	34	34
海外支店	—	—	—	—
海外現地法人	—	—	—	—

(注) 1. 26年3月末の国内本支店には、出張所(11)を含んでおります。

2. 当年度において、花棚出張所をけだな支店として支店昇格し、横川支店、根占支店を代理店に変更しております。また、石橋出張所、青果市場出張所、山野代理店、南種子代理店を廃止いたしました。

2. 有価証券の状況

(1) 有価証券の減損処理の基準【単体・連結】

① 時価のある有価証券

個々の銘柄の有価証券の時価が取得原価に比べて30%程度以上下落した場合は回復可能性の判定の対象とし、減損の要否を判断しております。

② 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

個々の銘柄の有価証券の実質価額が取得原価に比べて50%程度以上低下した場合は、減損処理を行っております。

(2) 減損処理額【連結】

(単位:百万円)

	下落率		合計
	30%以上 50%未満	50%以上	
株式	437	—	437
うち時価を把握することが極めて困難と認められるもの	—	—	—
合計	437	—	437
うち時価を把握することが極めて困難と認められるもの	—	—	—

(3) その他有価証券(時価のある有価証券)の評価差額【単体】

(単位:百万円)

種 類	26年3月末					25年3月末	25年9月末
	貸借対照表 計上額	取得原価	評価差額	評価差額		評価差額	評価差額
				25年3月末比	25年9月末比		
貸借対照表計上額が取得原価を を超えるもの							
株式	67,319	34,318	33,001	3,362	△ 1,333	29,639	34,334
債券	927,892	913,630	14,262	△ 8,795	272	23,057	13,990
国債	316,057	309,380	6,676	△ 6,133	△ 32	12,809	6,708
地方債	71,854	70,465	1,388	△ 869	△ 211	2,257	1,599
社債	539,981	533,785	6,196	△ 1,794	514	7,990	5,682
その他	58,475	56,505	1,970	△ 683	30	2,653	1,940
小計	1,053,687	1,004,454	49,233	△ 6,116	△ 1,032	55,349	50,265
貸借対照表計上額が取得原価を 超えないもの							
株式	4,586	4,896	△ 310	517	37	△ 827	△ 347
債券	34,813	34,846	△ 32	42	156	△ 74	△ 188
国債	-	-	-	-	105	-	△ 105
地方債	-	-	-	-	3	-	△ 3
社債	34,813	34,846	△ 32	42	47	△ 74	△ 79
その他	51,105	51,580	△ 474	△ 381	71	△ 93	△ 545
小計	90,505	91,323	△ 818	177	263	△ 995	△ 1,081
合 計	1,144,192	1,095,777	48,414	△ 5,940	△ 769	54,354	49,183

3. 業績予想

【単体】

(単位:億円)

	25年度 実 績	26年度 中間期予想	26年度 予 想
経 常 収 益	659	310	620
一般貸倒引当金繰入	45	2	5
不良債権処理費用	5	7	15
経 常 利 益	130	72	152
当期(中間)純利益	79	47	100

業 務 純 益	121	76	160
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	166	78	165
コア業務純益	152	75	155

【連結】

(単位:億円)

	25年度 実 績	26年度 中間期予想	26年度 予 想
経 常 収 益	790	370	745
一般貸倒引当金繰入	45	2	5
不良債権処理費用	6	8	17
経 常 利 益	146	77	163
当期(中間)純利益	96	48	102